

議会報告会（委員長報告）

委員会名 建設常任委員会

開催日時	平成 27 年 2 月 25 日（水）午前 9 時 30 分から
開催場所	議会全員協議会室
報告者	委員長 池田 実
出席議員	池田 実（委員長） 小野田 康成（副委員長） 河村 琢磨 長嶋 竜弘 上畠 寛弘 赤松 正博 大石 和久
報告内容	<p>（件名及び審査概要） 建設常任委員会では、まちづくり景観部、都市調整部、都市整備部、拠点整備部の 4 部を所管しています。今、2 月定例会では、新年度予算関係議案 7 件（条例制定議案 1 件、条例の一部改正議案 3 件含む）、現年度では、補正予算議案 1 件、条例の一部改正議案 2 件、その他議案 1 件、そのほか、各部からの報告事項 6 件、陳情 2 件の審査を行いました。新年度予算関係議案は予算等審査特別委員会に付託されていますが、いずれも特別委員会へ申し送る意見はありませんでした。審査では多くの質疑がありましたが、特に質疑の多かった議案 1 件、報告事項 1 件、陳情 1 件について概要をご報告いたします。</p> <p>【議案第 94 号鎌倉市交通計画検討委員会条例の一部を改正する条例の制定について】</p> <p>本改正条例は、鎌倉市交通計画検討委員会において、特別の事項（ロードプライシング）を調査・検討するための特別委員会を設置できるように規定の整備を行うもので、委員は学識経験者及び関係行政機関の職員を市長が委嘱するものです。一部委員からは、検討の前提となる法的な面の課題解決を含め、交通計画全体について考えていくべきとの意見がありましたが、本件を妥当と認め、全会一致で原案可決しました。</p> <p>【報告事項；（1）鎌倉市まちづくり条例における「由比ガ浜四丁目商業施設計画」の手続き状況について、（2）平成 26 年陳情第 13 号「鎌倉市由比ガ浜四丁目大型商業施設計画についての情報提供を求める陳情」のその後の状況について】</p> <p>本件は、平成 26 年 2 月 25 日付けで由比ガ浜四丁目に大規模商業施設建設計画が市に届けられたことに端を発し、地域住民からは交通渋滞を招くのではないかと不安の声が起こり、陳情が出されました。その後、平成 27 年 1 月 30 日付けで、大規模開発事業廃止の届けが出され、規模を縮小して事業を行うとの意向が示されたことを受け、今定例会において市担当部局より報告がありました。委員からは規模縮小を行ったものの、空いた部分に駐車場を作った場合、更なる渋滞の懸念があり、新たな計画に対しても交通シミュレーションを行っていきべきとの意見が出され、市としても地域住民の心休まる土地利用を誘導して行きたいとの答弁があり、全会一致で報告を了承しました。</p> <p>【陳情第 53 号鎌倉山二丁目を事業地としてさくら建設が鎌倉市に提出した大規模開発計画に対し、過去の経緯と接続道路の実情を踏まえた厳正なる処置を求める陳情】</p> <p>本件については、関係制定条例の背景（小規模連鎖開発への対応基準等）に鑑み、当該地の土地利用計画の経過を十分に認識した上で、厳正な処置を行うことが必要と判断されるため、陳情の願意を妥当と認め、全会一致で採択しました。</p>